

CTO（最高技術責任者）の働き方とは？



幹部でありながら育児休業を取得も経験され、現在は最高技術責任者 (CTO) としても活躍されている浜田執行役員にインタビューをしました！
実際の勤務スタイルや時間の使い方など、ぜひ今後のご参考にさせていただければ幸いです！！



一日のタイムスケジュール

- 6:30** 起床
朝のコーヒータイム
子供の準備
- 9:00** 出社
25% 会議
25% 顧客対応
25% 資料作り
25% 考える
- 18:00** 退勤
子どもと野球練習
- 24:00** 子ども就寝
夜のコーヒータイム
トレーニング
就寝



最高技術責任者 (CTO) 浜田 執行役員のプロフィール

1977年埼玉県生まれ。2003年、設立3年目の創業期にアイエスエフネットへ入社。業務の必要な知識を習得しながら、当時の戦場のような現場でエンジニアの礎を築く。その後、本部長を経た後、2013年より執行役員として、技術以外に障がい者雇用を行う特例子会社アイエスエフネットハーモニーを担当。現在は、改めて技術担当役員として、“エンジニアのユートピア”を作るため、技術ソリューション部隊の拡大・後輩エンジニアの育成に取り組まれています。
プライベートでは、2児の父として育児に奮闘中で、休日は子供と野球、登山などに奔走！！



勤務スタイル

勤務時間：
平日 9:00~18:00
勤務場所：
赤坂オフィス
出社頻度：
週 1,2 回程度



休日の過ごし方

朝、子どもを野球に連れていき一日野球をしています。夜は自宅でコーヒーを飲みながら考え事をする事が多いです。
多い日だとコーヒーを1日に1Lくらい飲みますね（笑）



管理職としてのやりがい

一定レベル以上の役職やリーダーになると自分のやりたいことができるようになります。自分の中で考えて、試行錯誤を繰り返し、自分で決めて進められることが、一つの大きなやりがいだと感じています。



育児休業を取得する際に管理職として なにか心配事などありましたか？

全くないです。育児休業に限らず自分がいなくなることは想定しています。スムーズに業務を引き継ぐことができるように普段から周囲に情報共有をしておくことは意識しているので、安心して休みに入れました。



管理職として活躍を検討している方、 管理職への一歩を踏み出せない方へ

一つ言えることは「やってみないとわからない」ということですね。とくに技術職の方に言えるのが、「これまでのキャリアや経験が失われるというわけではない」ということです。
現在は管理職として仕事をしていますが、現在も私自身エンジニアだと思っていますし、いつでもエンジニアとして現場で結果が残せると思っています。管理職になることで、その先の人生のすべてが決まってしまうわけではないので、一度挑戦してみて違うと思うならやめてもいいと考えています。自分のやりたいことや自由度を上げるための手段としてぜひ経験していただきたいです。



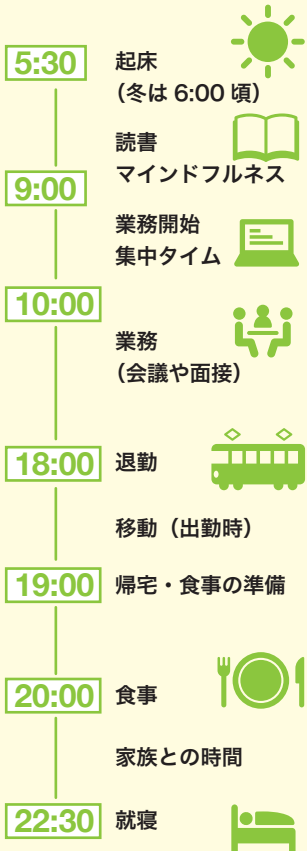
最高ダイバーイン雇用責任者 (CDIO) の働き方とは？



アイエスエフネットではさまざまな理由で就労が難しい方に対して、安心して働ける環境を創造していくためダイバーイン雇用に取り組んでいます。ダイバーインとは、ダイバーシティとインクルージョンを掛け合わせたもので、あらゆる人に、多様な雇いで「働く喜び」や「生きがい」を感じてもらうことを目指しています。



一日のタイムスケジュール



元村 最高ダイバーイン雇用責任者 (CDIO) のプロフィール

入社後教育本部にて FDM※、新入社員向けのヒューマンスキル講師や保護者と語る会での講師を担当。その後、いくつか部の部門長を経験し、戦略人財コンサルティング部部門長に就任。

現在は最高ダイバーイン雇用責任者 (CDIO) として、女性や LGBTQIA、障がい者、シニア社員といった社員の皆さんがより活躍いただける環境づくりなどに精力的に取り組む。

※アイエスエフネットグループでは、「未来の夢を実現するメンバー」という意味を含め 障がい者の方を、「FDM (Future Dream Member)」と呼称しています。



休日の過ごし方

休日は土曜日と日曜日で過ごし方を分けています。土曜日は基本的にリラックスする日としていて、趣味である観葉植物の世話や体のメンテナンスをすることが多いです。日曜日は自己啓発に励み、勉強することが多いです。また、休日は家族との時間を大切にしています。



勤務スタイル

勤務時間：
平日 9:00~18:00

勤務場所：
在宅

出勤頻度：
月 1, 2 回程度



アイエスエフネットに入社を決めた理由

前職で就労移行事業所の支援員のボランティアとして講師をしていました。その際に、渡邊社長の講演に参加したことで、アイエスエフネットを知りました。障がい者の方が一緒に働ける職場を作っている素敵なお企業があることに大変感動し、面接を受け、入社に至りました。



管理職になって大変だったと感じた点

管理職の大変な点は「判断」だと思います。会社の方針、方向性、ビジョンを理解したうえで正しい判断ができていくか、という責任感があります。ただ、私は「大変」をこの漢字の通り「何か大きく変化する」という意味だと思っています。そのため大変ですが、苦しくはないです。



もし過去の自分へのアドバイスをするとすれば？

一つ目は常に本質を考えることです。何事も常に考え、その目的を見失わないことが重要だと思っています。二つ目は、くじけそうになることがあったとしても、自分一人で抱えこまずに誰かに相談して助けてもらっていいということです。



管理職として活躍を検討している方、管理職への一歩を踏み出せない方へ

管理職は大変で苦しい印象を持っている方も多いと思うのですが、組織はチームで動いているので相談できます。同じ管理職の方やお悩み相談窓口など積極的に相談してほしいと思います。当社の社員の方は本当にいい人ばかりですので、安心して相談してください。そして管理職になりたいと思う方は勇気を持って手を挙げていただきたいです。管理職に必要なスキルは管理職になってから身につけることもできます。